

Do! ボランティア

⑨



大正琴に触れて

旭市干潟大正琴部



私たち旭市干潟大正琴部は、施設ボランティア活動として大正琴を演奏する、明るく元気な女性たちのグループです。仕事や家事等で1日24時間では足りないというようなメンバーも多いのですが、年間を通して毎月2〜3回、夜間の稽古に励んでいます。

私たちの使用している大正琴は日本独自の楽器で、木製中空の胴に2本から5本の金属の弦を張り、上部に鍵盤を備えたもので、その鍵盤を左手で操作し、右手に持った爪で弦を弾く弦楽器です。比較的簡便に演奏できるため、家庭用楽器として大正時代に大流行しました。現在は、小中学校や高校の総合的な学習の時間に和楽器を取り入れるところも多く、大正琴を取り上げるところも増えていくようです。

私たちの主な活動として、JAちばみどり女性部が主催するミニデイサービスへの参加があります。これは、サービスを受けられるお年寄りに少しでも喜んでいただけるよう、大正琴を演奏し「癒しの時間」を提供できるよう努めています。また、毎年9月の敬老大会にも参加し、精一杯の演奏を披露することで、会場を埋める多くのお年寄りに喜ばれています。この喜んでい



〈問い合わせ先〉
旭市社会福祉協議会
☎ 57-5577

るお年寄りの優しい笑顔を見ることで、私たちの演奏にも「熱」が入り、私たち自身が充実した温かな気持ちで溢れます。「ボランティア活動を続けてきてよかった」と思うひとときであり、このような時間を少しでも多く経験できるよう、さまざまな発表の場に参加しています。

私たちは、この大正琴を通じてボランティア活動や発表会への協力をしていますが、それと同時に、かけがえのない仲間や自分の生きがいづくり、社会的存在感の発見など、貴重な経験を数多くしていると感じています。これからもそんな経験を続けるよう、明るく活動を続けていきたいと思っています。

データシート

人のうごき

【12月1日現在】	前月比
人 口 70,942人	(- 4人)
男 34,655人	(± 0人)
女 36,287人	(- 4人)
世帯数 24,240世帯	(+31世帯)

【11月分の移動】

転入 145人	出生 51人
転出 135人	死亡 65人

火 災

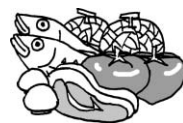
【11月分】	今年の累計
建物火災 0件	(15件)
その他火災 1件	(24件)

交通事故

【11月分】	今年の累計
事故件数 148件	(1756件)
死亡者数 1人	(6人)

おいしいっぱい

あさひの食材



第9回 イチゴ

イチゴは旭市を代表する農産物のひとつで、出荷量は千葉県1位を誇ります。口いっぱいに広がる甘味とさわやかな酸味の特徴で、大人から子どもまで人気の果物です。また栄養価も高く、ビタミンCの女王と呼ばれています。かつては春の訪れを感じさせてくれる果物でしたが、施設栽培が進み、今では冬でも食べられるようになりました。クリスマスシーズンを前に、市内のイチゴも色づき始めており、イチゴ狩りや直売所も始まっています。選び方のポイントはヘタが濃い緑色をしていて、果皮につやがあり傷が無く、果肉が真っ赤に熟しているものが良いでしょう。



〈問い合わせ先〉
農水産課農業推進班
(☎68-1174)